

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてください。

<http://www.tepco.co.jp/kk-np/data/inside/pdf/image1.pdf>

2016年6月13日に不適合管理会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、不適合管理会議で確認した事象の内容から、審議時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 11件

NO.	号機等	不適合事象	備考
1	1号機	原子炉建屋給気コイル室排水ポンプ(B)の排水不良を確認した。当該ポンプを点検・修理。	
2	4号機	変圧器監視用テレビモニタ装置の表示不良を確認した。当該装置を点検・修理。	
3	4号機	原子炉補機冷却水系(A)系統流量発信器の計器試験弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	
4	4号機	原子炉補機冷却水系(A)系統流量発信器の計器ドレン弁および計器ドレン配管に詰まりを確認した。当該弁および配管を点検・清掃。	
5	6号機	直流125V充電器盤(6D)の電圧計切替スイッチに動作不良を確認した。当該スイッチを点検・交換。	
6	6号機	制御棒駆動系漏えい試験時、制御棒駆動系水圧制御ユニット2組の冷却水入口弁にシートパスを確認した。当該弁を修理。	
7	6号機	気体廃棄物処理系ホールドアップ塔室空調機(B)の電気ヒーター過昇温防止継電器に動作不良を確認した。当該継電器を点検・修理。	
8	6号機	非常用ディーゼル発電機(B)の機関本体付端子箱に電線管カバーを接続・固定する留め具が外れていることを確認した。当該留め具を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能には影響なし。	
9	7号機	原子炉建屋地下2階(管理区域)の壁面穴あけ作業時、コンセント用埋設電線管(樹脂製)を損傷させたことを確認した。作業前に電源を切る安全処置は実施済み。当該電線管を点検・修理。	
10	7号機	非常用ディーゼル発電機(B)の機関本体付端子箱に電線管カバーを接続・固定する留め具が外れていることを確認した。当該留め具を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能には影響なし。	
11	7号機	非常用ディーゼル発電機(C)の機関本体付端子箱に電線管カバーを接続・固定する留め具が外れていることを確認した。当該留め具を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機の機能には影響なし。	